

キラットさん

BE AMBITIOUS

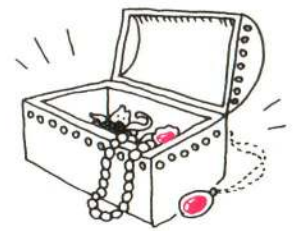


兜 森 美穂子 さん

月居服装専門学校
専門課程研究科 2年

兜森さんは昭和五十年の七月生まれで、今年成人式を迎えます。大館高校を卒業後、月居服装専門学校に入学した彼女。現在は専門課程研究科の二年生です。

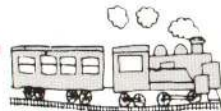
礼儀正しく丁寧な、しかも明るくハキハキとした受け答えが印象的な彼女。初対面にもかかわらず、ものおじせず、快活な笑顔を見せてくれました。いわゆる「キャピキャピ」した感じはなく、「優しいおねえさん」とも言い替えられる魅力を持っています（この特長は同校の生徒さんにはほぼ共通して見られるようです。校風なのでしょうか。大変好感が持てます）。
「『一を聞いて十を知る』的な利発さを持ち、とても気が利く子ですよ」と、先生からも絶賛の声を



いただきました。

趣味は映画観賞で、「ビデオを借りて家で見ています。ジャンルは問いません」とのこと。でも、最近の授業が終わってからアルバイトもこなしている忙しい身。しばらくはおあずけ状態のようです。現在、彼氏はいないそう。アタックしてみる価値、大ありです。

仙台発 → 大館着



前略

大館市民になりました

59

今回は有満5丁目の三沢憲子さんご一家です。

Q・ご家族は何人ですか？

みんなそろえば四人家族なのですが、夫が仕事の都合で秋田市に、次女が勉学の都合で東京に住んでいるため、現在は長女の安里と私の二人です。

Q・どちらからおいでのになりましたか？

去年の十一月、現在の家を新築するとともに秋田市から引っ越して来ました。

Q・大館の印象はいかがですか？

人の心が温かく、緑に囲まれていて大変気に入っています。実は大館に住むのは二度目なんです。うちはいわゆる転勤族なので、郡山や八戸などにも住んだことがあるのですが、ひなびた雰囲気と都市機能のバランスが、これほどうまくとれた街は珍しいと思います。新居を大館に構えることを決意したのもそんな理由からなんです。

Q・食べ物や言葉はいかがですか？

既に慣れ親しんでいた大館ですから、食べ物や言葉もひととおり覚えていきます。ただ、きりたんぼの味は、ほかの地方で食べるのとは完全に格が違います。

「さすがは本場！」といったところでしょうか。

Q・大館に何を望みますか？

運動不足になりがちな冬期間でも気軽に利用できる、温水プールが欲しいです。大滝にトムトムの里温水プールがあるのですが、市街地から遠く離れているのが残念です。温泉付きでなくても結構ですので、もう一つ造ってはもらえませんか？

